

令和2年度事業報告書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

特定非営利活動法人三原ダイヤサロン

1 事業の成果

本年度は当NPO法人設立後2年目に入り、NPOの事業面&運営面の基盤固めに注力した。二つの事業①住民ふれあい交流事業（産直市、美味しいコーヒ、各種イベント開催）②日常生活上の困りごとを支援するオタスケマン事業の活動拠点であるダイヤサロンはコロナ禍のため5ヶ月間閉鎖することが余儀なくなった。その結果、サロン来訪者は前年比43%減の年間2161人に止まった。ふれあい交流事業収益は前年比10%減の475千円、オタスケマン事業収益は前年比31%増の792千円となった。オタスケマン事業はコロナ禍の影響は全く受けなくて年毎に増加傾向にあることは高齢化地域における事業ニーズの高まりを実感できた。

NPO法人の本丸事業として、無償借用した元郵便局跡を改装し「ダイヤいきいきセンター」を設立し、9月1日から緩和基準型通所サービス（ミニデイ）、昼食提供サービス（食堂）をスタート出来たことが最大成果である。改装資金として自治会助成に加え住民から70万円超の寄付を頂戴し、改装作業をオタスケマンが担当するなど住民手作り施設として完成したことは意義深い。

NPO法人の運営面では、広報手段としてホームページを10月公開し半年間のアクセス数は約800回となり今後内容の充実を図る予定。また会計・税務処理の簡素化・迅速化を図るため会計ソフト「会計王20NPO法人スタイル」を導入し令和2年度決算作業から活用中である。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額 (単位：千円)
地域住民のふれあい交流事業	サロンを週5日開放し各種イベント開催 美味しいコーヒなど提供し飲み物代徴収	毎日 10:00～ 16:00	ダイヤサロン	延400人	地域住民 1,300人	110
	産直市を月1～2回開催 住民手作り野菜・果物 工芸品・家庭不要品・ ゼンザイなどを販売 売上15%が手数料	毎月2・4 日曜日 10:00～ 11:00	ダイヤサロン	延150人	地域住民 1,300人	155
地域住民の困りごと支援事業	住民向けオタスケマン活動 ゴミ出し・送迎支援・ 草刈り・庭木剪定他	通年	地域内	延300人	地域住民 300人	282
	自治会向けオタスケマン活動 樹木伐採・草刈り・ 排水溝掃除・会計 放送他	通年	地域内	延300人	自治会役員 15人	373

高齢者の見守り事業	無償借用した元郵便局跡を改装し、ミニデイ施設として整備し、週1回3時間の市委託事業として9月から開始 利用者7名 スタッフ5名 管理者3名	9月開業	いきいきセンター	延120人	地域住民 約10人	560
地域住民向けサービス事業	元郵便局跡を改装したいきいきセンター内に設置した食堂使い、スタッフ4名により毎週金曜日に昼食30食を9月から提供開始	9月開業 コロナ禍 1～3月閉鎖	いきいきセンター	延40人	地域住民 約1300人	530

(2) その他の事業

取組予定・実績 無し